

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス きっずぱーく+		
○保護者評価実施期間	令和 6年 12月 2日		～ 令和 6年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	令和 6年 12月 2日		～ 令和 6年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族の御意見にも耳を傾けながら、平日(月曜日)から(金曜日)は色々な療育に取り組んでいる。	療育の内容等は、毎月療育会議で話し合いをしています。集団療育・個人療育については毎年3月に保護者様へ進行状況等をお知らせしています。プログラミング(タイピング等)は6ヶ月毎、言語療法に関しましては、毎月保護者様へお知らせしています。	座って行う療育・体を動かして行う療育・個人療育・集団療育等、色々療育の取り組み中で成功体験を積み自己肯定感を高めながら一人ひとりが楽しく過ごせるように今後も支援していく。
2	毎月1回以上内部研修を行っており、常に向上心を持って研修に参加している。ZOOM等で外部研修へも参加しており、スキルアップを目指し学んでいる。	全職員が参加可能な勤務体制を整えている。	今後も可能な限り外部研修に参加できるように整える。
3	土曜日・長期休み等の時は、普段の療育とは違った様々な体験を楽しみながら参加出来る様に色々な外出行事等を取り入れている	季節にちなんだものや子ども達の興味のある事等取り入れ子ども達が楽しんで参加できるものを企画しています。	今後も子ども達に様子や興味等を考慮し、季節感を大切に子ども達が楽しんで参加出来る様な行事を企画していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流する機会が少ない。	「お花見会」等、保護者様も一緒に参加型の行事を企画するも、お仕事をされている保護者様が多く参加が少ない。	今後も保護者様も一緒に参加型の行事を企画し、保護者様同士の交流を図る。
2			
3			